

様式 2

略 歴 ・ 個 人 票

氏 名	機構 太郎 機
学 歴 (診療放射線技師養成機関)	〇〇大学医学部保健学科 西暦 2018 年 3 月 卒業

期 間 (A) (西暦で記入のこと)	経 歴 (施 設・業 務 内 容)	放射線治療に関する 診療実績割合 (%) ※(B)	算定年数 (A)×(B)
2017 年 4 月 ~ 2020 年 3 月	〇〇病院 放射線部 放射線治療業務	100%	3
2020 年 4 月 ~ 2021 年 3 月	〇〇病院 放射線部 画像診断・放射線治療	50%	0.5
2021 年 4 月 ~ 2024 年 3 月	〇〇病院 放射線部 画像診断・放射線治療	75%	2.25
放射線治療への従事期間とその内容を記入		表下部の注記を参照して記入	従事期間のうち割合を計算した年数を記入
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			
合計算定年数 5.75 年			
所属学会:所属している放射線治療に関する学会名を6つまで記入し、役職名がある場合は()を付し記入すること。			
1. 日本放射線腫瘍学会 2. 日本診療放射線技師会 3. 日本放射線技術学会 (理事)			
4. 5. 6.			

※放射線治療に関する診療実績は、週4日以上：100%、週3日：75%、週2日：50%、週1日：25%として記載すること。このパーセンテージを期間に乗じて従事期間とみなす。

様式 3

令和 6 年 6 月 1 日

一般社団法人日本放射線治療専門放射線技師認定機構
理事長 奥村 雅彦 殿

施設名 〇〇病院
施設長 機構次郎

病 院 長
公 印 印

※公印をご使用いただきますようお願いいたします。

放射線治療業務従事証明書

様式 2 に記入した
合 計 算 定 年 数 を
年 月 に 換 算 し て
記 入 の こ と

下記の者は、別紙様式 2 のとおり、過去 5 年 9 ケ月 にわたり放射線治療業務に
診療放射線技師として従事したことを証明いたします。

氏 名： 機構 太郎

生年月日： 昭和・平成 12 年 1 月 3 日

性 別： 男 ・ 女 ・ 記載しない

様式 4

単位取得状況申告書

※申請日の5年前以降についてのみ記入のこと。
 ※証明書は必ず1イベントを1枚のA4用紙にコピーの上、本申告書に記載したどのイベントの証明であるかを示すように この申告書上の区分番号 をコピーの右上に記入して、番号順に並べ添付すること。

1. 学会等参加

区分（A：研修会）

番号	年月日	研修会名称	単位
1	2021/12/12	日本放射線治療専門放射線技師認定機構 医療安全セミナー	2
2	2021/8/7	第22回放射線腫瘍学セミナー	2
3	2021/9/18	第6回小児がん放射線治療セミナー	2
4	2022/6/15	日本放射線治療専門放射線技師認定機構 第2回RTT医療安全セミナー	2
5	2022/11/16	日本放射線治療専門放射線技師認定機構 実習型講習会（治療計画 Eclipse）	3
6	2022/12/17	日本放射線治療専門放射線技師認定機構 実習型講習会（リニアック）	5
7			
8		認定単位表区分 A にあるものをこの欄に記載してくだ	
9			
10			

区分（B：学術集会）

番号	年月日	研修会名称	単位
1	2021/11/12	日本放射線腫瘍学会第34回学術大会	3

2	2021/11/19	日本診療放射線技師会 第 37 回日本診療放射線技師学術大会	3
3	2023/3/3	日本放射線腫瘍学会 第 36 回高精度放射線外部照射部会学術大会	2
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

認定単位表区分 B にあるものを
この欄に記載してください。

区分 (C : 地区研究会等)

番号	年月日	研修会名称	単位
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

認定単位表区分 C にあるものを
この欄に記載してください。

2. 論文・著書・学術発表

区分 (D : 著述等)

番号	年月日	名称等	筆頭 単著	共同 共著	単位
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

認定単位表区分 D にあるものをこの欄に記載してください。

1-A 小計	1-B 小計	1-C 小計	2-D 小計	=	合計
15	8				23

注意事項

- ※各実績の該当区分・必須単位は認定単位表を参照してください。
- ※出席証明書に参加者氏名の明記されていないものは、証明書状として認めておりません。
- ※証明書状の原本はお手元で保管してください。原本の郵送をお願いする場合があります。
- ※学術発表は抄録を、著述・著書は別刷り等をコピーのうえ添付のこと。

上記注意事項を理解し、申告内容は事実と相違ないことを確認しました。

氏名 : 機構 太郎 機印